

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成29年11月16日(2017.11.16)

【公開番号】特開2016-110205(P2016-110205A)
 【公開日】平成28年6月20日(2016.6.20)
 【年通号数】公開・登録公報2016-037
 【出願番号】特願2014-244162(P2014-244162)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/50 (2006.01)
 H 0 1 L 21/822 (2006.01)
 H 0 1 L 27/04 (2006.01)
 H 0 1 L 21/82 (2006.01)
 H 0 1 L 23/12 (2006.01)
 H 0 1 L 21/60 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/50 6 5 8 J
 G 0 6 F 17/50 6 5 8 V
 H 0 1 L 27/04 E
 H 0 1 L 21/82 C
 H 0 1 L 21/82 P
 H 0 1 L 21/82 T
 H 0 1 L 27/04 D
 H 0 1 L 23/12 E
 H 0 1 L 23/12 5 0 1 B
 H 0 1 L 21/60 3 1 1 Z
 H 0 1 L 21/92 6 0 2 N

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月6日(2017.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】半導体装置の設計プログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

チップの第1のレイアウトと、前記チップを搭載するパッケージの第2のレイアウトの表示を制御する表示制御処理をコンピュータに行わせ、

前記表示制御処理は、

前記第1のレイアウトと、前記第2のレイアウトとを重ねて表示する処理を有することを特徴とする半導体装置の設計プログラム。

【請求項2】

前記表示制御処理は、更に、

前記第 1 のレイアウトと、前記第 2 のレイアウトとを並べて表示する処理を有することを特徴とする請求項 1 記載の半導体装置の設計プログラム。

【請求項 3】

前記表示制御処理は、更に、
前記第 1 のレイアウトと、前記第 2 のレイアウトとを個別に表示する処理を有することを特徴とする請求項 2 記載の半導体装置の設計プログラム。

【請求項 4】

前記表示制御処理は、
電源とグランドとに係る、I/O 部と、バンプと、該 I/O 部と該バンプ間の配線とを識別可能にして、前記第 1 のレイアウト及び / 又は前記第 2 のレイアウトを表示することを特徴とする請求項 3 記載の半導体装置の設計プログラム。

【請求項 5】

前記表示制御処理は、
パッケージトップビュー又はチップトップビューへの表示切り替えを可能にして、前記第 1 のレイアウト及び / 又は前記第 2 のレイアウトを表示することを特徴とする請求項 4 記載の半導体装置の設計プログラム。

【請求項 6】

前記表示制御処理は、
前記チップ及び / 又は前記パッケージから表示するレイアウトの対象の切り替えを可能にして、前記第 1 のレイアウト及び / 又は前記第 2 のレイアウトを表示することを特徴とする請求項 5 記載の半導体装置の設計プログラム。